

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

公表

事業所名		ほしのこジュニア						公表日	令和7年12月24日	
						利用児童数	17名		回収数	14名
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	1	0	0	1)運動する時、机上活動する時、工夫してスペースを有効利用していると思います。 2)もう少し広い方が活動しやすいのかなと感じました。	ご意見ありがとうございます。東京都の設置基準は、未就学児一人当たり3m以上とされています。当事業所は広さを8.1m確保しており、既定の2倍以上を満たしサービス提供を行っております。活動に応じて教室の使い方を工夫する（待機場所を移動する、机の配置を検討する）ことで安全に活動できるようにしております。			
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13	0	0	1	1)適切な人数で、細やかな指示、声かけをしていると思います。 2)人数は良いが、職員の入れ替わりが多いのが気になる。	東京都の配置基準では、児童10名に対して児童指導員2名以上とされています。当事業所では基準を満たす人員を配置できるようにしています。また、利用児童の人数や特性に合わせるため、様々な職員と関わる機会を設けるためにも都度人員の調整を行っています。			
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1	0	0	1)活動空間に特に気になる段差はありませんし、荷物を置く場所、靴を置く場所、本の置き場所等、わかりやすいと思います。	ありがとうございます。児童たちが生活をしやすいように動線を意識した配置を心がけ、物の場所がわかりやすいように掲示物の作成もしております。			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	1	0	1	1)時々お教室のにおいをあまり好ましくないと感じ換気等が充分にされているのか気になるのですがお部屋などは常に整理整頓して頂いていて綺麗です。 2)明るい空間で、幼稚園にいるときのように活動ができると思っています。	ご意見ありがとうございます。午前中の時間（療育前）から窓を開けた状態にする・空気清浄機を稼働することで教室の換気を行っています。しかしながらお問い合わせでは教室職員は常にその教室にいることから判断が難しい場合がございます。気になった際はお気軽にお声かけくださいそこで原因を突き止め対応してまいります。			
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか。	13	1			1)無理強いをしたりせず、適切な支援を受けられています。	ありがとうございます。児童に合わせてサービス提供内容を検討させていただいている。また、特に静かな活動（机上の活動）では児童の成長・発達の段階に合わせて内容を選定して活動を行っています。			
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	0	0	0	1)口頭でも説明してくれます。	ホームページにて児童発達支援における支援プログラムの公表を行っております。「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5領域を踏まえた支援を提供しています。			
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0	1)個別支援計画も細かく作成してくれて、因縁ごとがあるときも、都度相談にものってくれます。	ありがとうございます。半年に一度保護者の方との面談の機会を設けることで個別支援計画の見直しを行っています。また幼稚園や保育園等へ訪問し児童の様子を見せていただくことで情報共有を行うことで、より適切な計画が作成できるようになります。			
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	0	0	0	1)本人支援、家族支援も具体的にアドバイスしてくれます。	ありがとうございます。個々の児童に合わせて、児童発達支援ガイドラインと照らし合わせながら具体的な支援内容、目標を設定しています。			
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0		朝や療育後の時間を使って職員間で情報共有を行い、より具体的な支援方法や対応方法を検討しています。			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	0	0	0	1)子ども自身が毎回楽しそうに取り組んでいます。	ありがとうございます。児童ひとりひとりの課題に応じて、様々な角度から支援をしていくよう摸索・検討することに努めています。また、季節や行事ごとのイベントを取り入れたり、姉妹教室との合同イベントを行うことで普段とは異なる環境での支援を提供できるようにしています。また15~20分間隔で活動を切り替えたり、パーテーション等で集中できる環境づくり等も行っています。			
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	10	2	1	1	1)夏祭りに参加しました。	ありがとうございます。8月末に開催された夏祭りでは利用者の方だけではなく地域の方の参加も受け入れており、交流の場を設けています。また、戸外活動を通して近隣住民の方々とハロウィンの交流をしたり公園遊びで関わったりする機会もあります。			

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0	0		契約時の読み合わせで詳細について説明させていただいております。また、変更が生じた場合は随時お知らせを配布し、保護者の皆様へ周知させていただいております。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	0		面談時にお話ししたことを踏まえて支援計画を作成し、保護者の方の同意の上でサインをいただいている。支援内容につきましても支援計画をもとにご説明しております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1	0	3		ほしのこグループでは姉妹教室の児童発達支援教室や放課後等デイサービスと合同でグループ相談支援を行っています。事業所職員からだけでなく保護者間で意見交換や相談する場を設けることで情報提供の機会にしております。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共理解ができていると思いますか。	14	0	0	0	1)活動の最後に時間を割いてくれます。	ありがとうございます。療育の終了後にフィードバックの時間を設け、こちらからの支援内容の報告だけでなく、ご家庭や通園先での様子をうかがっています。また職員間でもフィードバックの内容を共有することで一貫した対応を取れるよう努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	0	0	0	1)活動後に相談したりします。	ありがとうございます。フィードバックの際に保護者の方からのご相談やご質問にお答えしております。またHUGや電話でのご相談や、ご要望に応じて日時を決めて家族支援という形で面談の時間も設けています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	0	0	0	1)よく話を聞いてくれます。	ありがとうございます。今後も保護者の方や児童たちに寄り添った支援を行っていけるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	2	0	2		今年度は就学に関するご相談が多数寄せられたことから、姉妹教室の放課後等デイサービスに通う児童の保護者の方と交流をし、就学に関する質疑応答や経験をお話ししていただく機会を設けております。また、ドッジボール大会や夏祭り、クリスマスコンサート等の行事を開催することできょうだい同士だけでなく異年齢児との交流の場も設けています。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることにについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	2	0	1		契約時に家族支援の時間を設定することをお伝えしております。また、フィードバックの時間などに保護者の方のお話をうかがいながら家族支援(面談)の時間を設けるご提案もさせていただいております。HUGや電話でのご相談も承っております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	1	0	0		児童との情報伝達の際には必要に応じてカードやイラストを活用し、個々の状態に配慮をした対応に努めています。保護者の方とはフィードバック時はもちろん、HUGや電話、必要に応じて翻訳アプリを活用しながら情報伝達を行っております。
非常時等の対応	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	0	0	0	1)活動毎に詳細を知らせてくれます。	ありがとうございます。HUGでは一日の様子をその日の内に公開しています。またSNSを活用し、児童たちがどのような活動を行っているのかを発信しております。ホームページでは事業所の取り組みや自己評価の結果を公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12	2	0	0		個人情報が書かれている書類は鍵付き書庫に保管をしています。また、SNSの更新にあたり顔や名前の部分は隠す(要望に応じて体全体を隠す)対応を行っております。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	0	0	2	1)書面での説明はあったかもしれませんが、明確に認識しているわけではありません。	各マニュアルの策定をしております。職員間でマニュアルを共有後、教室内で保管しております。また、一部マニュアルは教室内に掲示しております。また各マニュアルごとに委員会を設置し、概ね3か月に1回委員会を開催し、研修・訓練も定期的に行っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	0	0	2	1)書面での説明はあったかもしれませんが、明確に認識しているわけではありません。	年に2回以上の避難訓練の実施が義務づけられており、地震・火災・不審者対応などを想定した避難訓練を実施しております。また、教室にはAEDを設置しており、職員が訓練を受け、非常時に対応できるよう備えております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	0	1		教室内で起きたヒヤリハットにはすぐに対応し、コーナーガードの設置や職員配置を検討する対応を行っております。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	0	0	4	1)いまのところそういう状況がない。	ありがとうございます。大きな事故や怪我が発生しないよう日々対応しております。教室内で怪我や事故があった際には、その日の内に保護者の方へ連絡し、発生状況や応急処置についてご報告させていただいております。またグループ内でヒヤリハットを共有・検討することで再発の防止にも取り組んでいます。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	13	1	0	0	1)ほしのこジュニア教室が大好きで、楽しそうに通っています。	ありがとうございます。引き続き、児童が安心して楽しく通所できるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	3	0	0	1)いまだに行くのを渋ったりして聞くと体操がヤダとか何かしらの理由を答えますがその場合でも行ったら楽しんで帰ってきています。 2)ほしのこジュニア教室に着くと自分でドアをノックしたり、自分から入室します。 3)好きなお友達がいるかいないかで、行きたい時とそうでない時がある。 4)家でもよく教室でしている活動の真似をして遊んだりしています。	ありがとうございます。今後も児童が楽しんで通所できるよう、活動内容の工夫を凝らしながら療育を行ってまいります。また、児童間でコミュニケーションを取る時間も増やし、同年代の児童との関り方を学ぶ機会も増やしてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	0	0	0	1)先生も明るく優しく、周りのお友達も元気に声を掛けてくれて、本人も嬉しそうで満足しています。	ありがとうございます。児童の「楽しい！」や「できた！」が増えていくように日々全力で支援を行っております。引き続き、児童も保護者も安心して通所することができるよう取り組んでまいります。